

①個別データシート

整理番号:

JP304001

種類 製品

英名 coking coal

分類 鉱業

和名 原料炭

・GHG排出量 3.65E-02 kg-CO2e/kg

・情報源分類 モデルデータ

・技術記述子 原料炭の採掘、選炭

・技術の内容と機能 原料炭の採掘～選炭
オーストラリア(露天掘り)
輸出港までの輸送を考慮

・情報源

(独) 産業技術総合研究所による調査(2000)
環境省・経済産業省, ”温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルVer.2.4”, (2009)
豪州の石炭露天掘りを原料炭に適用

・データ作成者コメント

文献調査により作成。各国の露天掘り、坑内掘りの比率、鉱山から積み出し港までの輸送を考慮。
原料炭についてはオーストラリア相当のデータを適用。ただし、原料炭と一般炭の区別はしていない。
温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルによる採掘時のCH4を考慮。

・適用範囲

粘結炭ともいわれる。製鉄用コークス原料になる。瀝青炭のうち粘結性の高い石炭である。
ボイラー燃料用は一般炭を使用する。
オーストラリアでの採掘データをもとに作成したデータで、日本に供給される原料炭を有効範囲内とする。

・システム境界

資源採取から製品の生産を経て、積み出し港への輸送までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、炭層からの放出のCH4(発生源不特定)、炭層からの放出のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力kWh	電力,公共	JP120001	1.46E-02	kWh	
資源/原材料	基本フロー	入力	天然ガス(資源)			5.71E-05	kg	
資源/原材料	基本フロー	入力	原油(資源)			3.70E-03	kg	
資源/原材料	基本フロー	入力	原料炭(資源)			1.00E+00	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	CH4			8.37E-04	kg	露天掘りによる採掘時および採掘後に放出される炭層に残されていたCH4
大気圏排出物	基本フロー	出力	SO2			1.47E-05	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	NOx			2.13E-04	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	N2O			2.15E-07	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	ばいじん			1.47E-05	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	炭化水素			3.70E-06	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	CO			7.32E-05	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	CO2			1.19E-02	kg	
製品	中間フロー	出力	原料炭	原料炭	JP304001	1.00E+00	kg	